

第32回 土木学会地震工学研究発表会 (2012年)

10月25日(木)	部屋A1 (As311-312)	部屋B (An403)	部屋C (An404)	部屋D (An405)
12:40-13:15	受付			
S11 13:15-14:40	11-A 構造 <鋼構造> 五十嵐 晃(京都大学)	11-B 構造 <免震・制振> 伊津野 和行(立命館大学)	11-C 地盤 <地盤と構造物の応答1> 一井 康二(広島大学)	11-D 防災 <避難シミュレーション> 後藤 浩之(京大防災研)
S12 14:50-16:15	12-A 構造 <コンクリート構造> 松崎 裕(東北大学)	12-B 構造 <耐震設計> 杉岡 弘一(阪神高速技研)	12-C 地盤 <地盤と構造物の応答2> 中村 晋(日本大学)	12-D 防災 <避難行動> 山崎 文雄(千葉大学)
S13 16:25-17:50	13-A 構造 <橋脚・その他構造> 高橋 良和(京大防災研)	13-B 地盤 <斜面の解析> 秦 吉弥(日本工営)	13-C 地盤 <液状化> 飛田 哲男(京大防災研)	13-D 防災 <リスクと対策> 後藤 洋三(東大地震研)
18:00-20:00	懇親会 (An棟 ホワイエ) 会費: 一般4000円, 学生2000円(予定)			

10月26日(金)	部屋A (An401-402)	部屋B (An403)	部屋C (An404)	部屋D (An405)
S21 9:30-10:55	21-A 構造 <構造物の耐震> 森 伸一郎(愛媛大学)	21-B 地震動 <地震動評価> 長尾 毅(国総研)	21-C 災害調査 <東北地方太平洋沖地震1> 橋本 隆雄(千代田コンサルタント)	21-D 防災 <被害分析・ハード防災> 鍛田 泰子(神戸大学)
S22 11:05-12:30	22-A 構造 <構造物の被害分析> 葛 漢彬(名城大学)	22-B 地震動 <地震動計算> 野津 厚(港湾空港研)	22-C 災害調査 <東北地方太平洋沖地震2> 庄司 学(筑波大学)	22-D 防災 <ハード防災> 古川 愛子(京都大学)
12:30-14:00	ランチタイム			
14:00-18:40	土木学会地震工学委員会における小委員会活動報告会 於: 東大生産研An401-402 (部屋A) 14:00-14:05 開会挨拶・趣旨説明(小長井 一男 地震工学委員長) 14:05-14:35 耐震基準小委員会 14:35-15:05 地震被害調査小委員会 15:05-15:35 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会 15:35-16:05 突発災害における避難誘導に関する調査研究小委員会 (休憩 10分) 16:15-16:45 津波避難調査小委員会 16:45-17:15 水循環NW施設災害軽減対策研究小委員会 17:15-17:45 石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会 17:45-18:15 性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会 18:15-18:35 総合討論 18:35-18:40 閉会挨拶(清野 純史 地震工学委員会副委員長 地震工学論文編集小委員会委員長)			

10月27日(土)	部屋A (An401-402)	部屋B (An403)	部屋C (An404)	部屋D (An405)
S31 9:30-10:55	31-A 構造 <トンネル・地中構造物> 木全 宏之(清水建設)	31-B 地震動 <地震観測・地盤変形> 香川 敬生(鳥取大学)	31-C 津波 <津波力> 片岡 正次郎(国総研)	31-D 防災 <リスクコミュニケーション> 丸山 喜久(千葉大学)
S32 11:05-12:30	32-A 構造 <ダム> 志波 由紀夫(大成建設)	32-B 地震動 <計算手法> 村田 晶(金沢大学)	32-C 津波 <避難とリスク> 藤間 功司(防衛大学校)	32-D 防災 <2011年東日本大震災の教訓> 宮島 昌克(金沢大学)
	ランチタイム			
S33 14:00-15:25	33-A 構造 <管路> 松田 泰治(熊本大学)	33-B 地震動 <地盤構造探査> 野口 竜也(鳥取大学)	33-C 津波 <遡上計算・洗掘・堆積> 山本 吉道(東海大学)	

1セッション(5講演)85分, 1講演15分 (発表12分質疑3分) 総合討論10分を基本とします。

講演用のPC等は各自ご持参ください。

発表資料は, 講演者にはUSBメモリ+CD-ROMを当日配布します。聴講者にはCD-ROMを当日配布します。

25日は12時40分から受付を開始します。

2012年10月25日部屋A

11-A		13:15-14:40	
構造<鋼構造>		座長:五十嵐 晃(京都大学)	
11-A-1	3-204	Mesh-size Effect Study of Extremely Low Cycle Fatigue Life Prediction for Steel Bridge Piers by Using Different Models Lan KANG Hanbin GE	Lan KANG Dept. of Civil Eng. Meijo University
11-A-2	3-221	水平2方向地震力を受けるコンクリート充填 鋼製橋脚の耐震性能に関する実験的研究 袁 輝輝 党 紀 青木 徹彦	袁 輝輝 愛知工業大学工学部都市環境学科
11-A-3	3-275	フレットを設けない鋼製橋脚隅角部の未溶着高さが延性破壊に及ぼす影響 速水 景 葛 漢彬 羽田 新輝 森 翔吾 鈴木 俊光	速水 景 名城大学大学院理工学研究科建設システム工学専攻
11-A-4	3-276	溶接脚長および溶け込み深さが鋼製橋脚隅角部の延性き裂発生・進展に及ぼす影響 羽田 新輝 葛 漢彬 速水 景 鈴木 俊光	羽田 新輝 名城大学大学院理工学研究科建設システム工学専攻
11-A-5	3-284	模型ローラー支承の破壊実験とローラー支承のモデル化が曲線橋の地震時応答に及ぼす影響 崔 準ホ 徳永 裕二 大塚 久哲 小南 雄一郎	徳永 裕二 九州大学大学院 建設システム工学専攻
12-A		14:50-16:15	
構造<コンクリート構造>		座長:松崎 裕(東北大学)	
12-A-1	3-260	Effect of Tie Bar Volume on the Seismic Performance of Polypropylene Fiber Reinforced Columns based on Hybrid Loading Experiments Wenjin ZHANG Hiroshi MATSUZAKI Kazuhiko KAWASHIMA	Wenjin ZHANG Tokyo Institute of Technology
12-A-2	3-285	超高強度繊維補強コンクリート製プレキャストUFCセグメントを用いた橋脚の耐震性 市川翔太 中村香央里 松崎裕 Mohamed Elgawady 金光嘉久 山野辺真一	中村 香央里 東京工業大学 大学院理工学研究科土木工学専攻
12-A-3	3-245	帯鉄筋間隔が変化するRC柱の載荷実験に基づく鉄道RCラーメン高架橋の被害メカニズムの推定 高橋良和 後藤源太	高橋 良和 京都大学防災研究所
12-A-4	3-291	水平荷重を受けるI型断面フレキシブルRC橋脚の第2剛性低下率および靱性率に関する評価 大塚久哲 高文君 崔準 今村杜宏	高 文君 九州大学大学院工学府建設システム工学専攻
13-A		16:25-17:50	
構造<構造一般>		座長:高橋 良和(京都大学防災研究所)	
13-A-1	3-296	RC橋脚の曲げ破壊特性に及ぼす寸法効果に与える軸方向鉄筋強度の影響 大矢智之 太田啓介 松崎裕 川島一彦	大矢 智之 東京工業大学大学院理工学研究科土木工学専攻
13-A-2	3-346	断層近傍上下方向地震動による変動軸力と水平変位の位相差がRC橋脚の耐震性に及ぼす影響 松崎 裕 太田 啓介 川島 一彦	松崎 裕 東北大学 大学院工学研究科土木工学専攻
13-A-3	3-273	重力式ハイブリッド構造基礎を有する洋上風力発電用観測塔の動的挙動に関する実験的研究 三好 俊康 島谷 学 鷺尾 朝昭	三好 俊康 五洋建設株式会社技術研究所
13-A-4	3-295	Experimental Study to Determine the Optimum Quantity and Placement of Fiber Reinforced Polymers using Diagonal Compression Test on Scaled Masonry Walls for Cost Effective Seismic Retrofitting Saleem Muhammad Umair Muneyoshi Numada Kimiro Meguro	Saleem Muhammad Umair Department of Civil Engineering The University of Tokyo
18:00-20:00 懇親会 @ホワイエ			
会費:一般4000円, 学生2000円(予定)			

10月26日部屋A

21-A		9:30-10:55		座長:森 伸一郎(愛媛大学)	
構造<構造物の耐震>					
21-A-1	3-248	UPSSを用いた橋梁における不静定力が耐震性に及ぼす影響評価 土田 智 松田 泰治 足立 幸郎 宇野 裕恵 佐藤 知明 五十嵐 晃	土田 智	熊本大学大学院 自然科学研究科 社会環境工学専攻	
21-A-2	3-302	UPSSの橋脚の塑性化を考慮した消費エネルギーからみた応答評価 佐藤 知明 五十嵐 晃 白石 晴子 松田 泰治 土田 智 足立 幸郎	佐藤 知明	JIPテクノサイエンス株式会社 システム技術研究所	
21-A-3	3-252	補剛箱形変断面鋼製橋脚の変断面部座屈が生じない条件に関する解析的研究 中村佳昭 葛漢彬	中村 佳昭	名城大学大学院	
21-A-4	3-277	鋼製橋脚の延性き裂に対する簡易照査法の再検討 -構造パラメータがひずみ集中補正係数に及ぼす影響- 森 翔吾 萩野 勝哉 葛 漢彬 康 瀾	森 翔吾	名城大学大学院 理工学研究科 建設システム工学専攻	
21-A-5	3-286	P-Δ効果が1自由度系の損傷度指標に与える影響 山下典彦 島袋 武 原田隆典	島袋 武	神戸市立工業高等専門学校専攻都市工学専攻	

22-A		11:05-12:30		座長:葛 漢彬(名城大学)	
構造<構造物の被害分析>					
22-A-1	3-355	地震により一部の柱部材に曲げ破壊を生じたRCラーメン高架橋に対する被害分析 小林將志 篠田健次 水野光一朗 倉岡希樹	小林 將志	東日本旅客鉄道株式会社建設工事部構造技術センター	
22-A-2	3-359	東北地方太平洋沖地震により損傷したRCラーメン高架橋に対する被害分析 水野光一朗 小林將志 篠田健次 倉岡希樹	水野 光一朗	東日本旅客鉄道株式会社建設工事部構造技術センター	
22-A-3	3-334	Evaluation of Fudai floodgate bridge damaged by tsunami Shinichiro Mori Ratna Prasad Twayana	Ratna Prasad Twaya	Faculty of Engineering Ehime University	
22-A-4	3-253	東北地方太平洋沖地震における那珂川水管橋の被害メカニズム 上仲亮 飯田泰子 竹田周平	上仲 亮	神戸大学工学研究科市民工学専攻	

小委員会活動報告会		14:00-18:40	
土木学会地震工学委員会における小委員会活動報告会 於:東大生産研An401-402 (部屋A)			
14:00-14:05 開会挨拶・趣旨説明(小長井 一男 地震工学委員長)			
14:05-14:35 耐震基準小委員会			
14:35-15:05 地震被害調査小委員会			
15:05-15:35 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会			
15:35-16:05 突発災害における避難誘導に関する調査研究小委員会 (休憩 10分)			
16:15-16:45 津波避難調査小委員会			
16:45-17:15 水循環NW施設災害軽減対策研究小委員会			
17:15-17:45 石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会			
17:45-18:15 性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会			
18:15-18:35 総合討論			
18:35-18:40 閉会挨拶(清野 純史 地震工学委員会副委員長 地震工学論文集編集小委員会委員長)			

10月27日部屋A

31-A		9:30-10:55		
構造<トンネル・地中構造物>		座長:木全 宏之(清水建設株式会社土木技術本部)		
31-A-1	3-259	開削トンネルの損傷状況および耐力把握のための実験的研究 川西智浩 清野純史 井澤淳	川西 智浩	京都大学大学院
31-A-2	3-363	継手の効果とひびわれの影響を考慮したトンネル縦断方向の耐震設計法 田中 努 鈴木 猛康	田中 努	エイト日本技術開発 東京支社 保全・耐震・防災部
31-A-3	3-208	立坑構造物の耐震解析モデルに関する考察 志波由紀夫	志波 由紀夫	大成建設(株) 技術センター 土木技術研究所
31-A-4	3-224	曲げとせん断の2つの破壊モードを考慮した地中構造物の地震時損傷確率評価 坂下 克之 志波 由紀夫	坂下 克之	大成建設株式会社 技術センター
31-A-5	3-233	斜め入射による正弦規則波を用いた地中構造物の動的解析 鈴木崇伸	鈴木 崇伸	東洋大学理工学部
32-A		11:05-12:30		
構造<ダム>		座長:志波 由紀夫(大成建設(株)技術センター土木技術研究所)		
32-A-1	3-205	基礎岩盤の不連続面の進行性破壊を考慮したアーチ式コンクリートダムの耐震安全性評価 木全宏之 堀井秀之 Mahmoud YAZDANI	木全 宏之	清水建設株式会社土木技術本部
32-A-2	3-256	アーチダムの固有モード抽出と地震時の境界条件に関する検討 松田泰治 大熊信之 秋永裕貴	秋永 裕貴	熊本大学大学院自然科学研究科社会環境工学専攻
32-A-3	3-362	常時微動観測と三次元有限要素解析に基づく実在アーチダムの振動特性把握 仲村成貴 塩尻弘雄 上島照幸 有賀義明	仲村 成貴	日本大学
32-A-4	3-268	実挙動観測およびFEM解析を用いた洪水吐ゲートの動的挙動の把握に関する検討 土居裕幸 田中良英 大坪祐介 中野歩 中西泰之 有賀義明	大坪 祐介	関西電力株式会社
33-A		14:00-14:55		
構造<管路>		座長:松田 泰治(熊本大学)		
33-A-1	3-213	2011年東北地方太平洋沖地震における長距離ガスパイプラインの耐震性能 森 敏 千葉一元 小池 武	森 敏	石油資源開発株式会社
33-A-2	3-236	小口径下水道管路における新工法の耐震対策の安全性照査に関する研究 常井 友也 清野 純史 Freddy Duran c.	常井 友也	京都大学大学院工学研究科博士課程
33-A-3	3-267	不整形地盤における水道管路で接続されたRC池状構造物間の地震時挙動 猪子 敬之介 大嶽 公康 成田 健太郎 有賀 義明 林川 俊郎	猪子 敬之介	札幌市水道局給水部

10月25日部屋B (As303-304室)

11-B		13:15-14:40		座長:伊津野 和行(立命館大学)	
構造(免震・制振)					
11-B-1	3-217	長大橋の耐震性能向上策におけるせん断パネルダンパーの適用効果 杉岡 弘一 藤林 美早 杉山 尚希	杉岡 弘一	阪神高速技研株式会社 技術部	
11-B-2	3-271	道路橋の耐震補強におけるダンパーの有効活用に関する研究 宮本 宏一 松田 泰治 藤本 匡哉 宇野裕恵	宮本 宏一	株式会社エイト日本技術開発 国際事業本部技術部	
11-B-3	3-309	免震ゴム支承の水平2方向復元力特性に関する実験的検討と復元力モデルの比較 五十嵐晃 党紀 村越雄太 伊東俊彦	党 紀	京都大学大学院工学研究科	
11-B-4	3-234	免制震すべりシステム(ICSS)における2方向同時入力の位相効果が地震応答に及ぼす影響 松田 哲夫 五十嵐晃 古川愛子 大内浩之 宇野裕恵 松田 宏	松田 哲夫	西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社	
11-B-5	3-352	廃タイヤゴムパッド免震材の材料特性と変形性能の検討 五十嵐晃 松島弘 Mishra Huma Kanta	松島 弘	京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻	
12-B		14:50-16:15		座長:杉岡 弘一(阪神高速技研)	
構造(耐震設計)					
12-B-1	3-299	送電線の非線形を考慮した地震応答解析 下池 利孝 大谷 修 山上 順子 廣岡 栄子 中山 彰	下池 利孝	株式会社コベルコ科研 エンジニアリングメカニクス事業	
12-B-2	3-287	地震動の継続時間が送電用鉄塔の応答に及ぼす影響に関する検討 佐藤 雄亮 伊津野 和行	佐藤 雄亮	(一財)電力中央研究所 地球工学研究所	
12-B-3	3-350	管路で連結された構造物の地震時挙動に関する三次元的解析 有賀 義明 石川 嵩 猪子 敬之介 大嶽 公康 成田 健太郎 竹原 和夫	有賀 義明	弘前大学 大学院理工学研究科 地球環境学コース	
12-B-4	3-354	埋立地盤における道路土工の性能に基づくレベル2地震対策 佐藤 彰紀 小林 寛 谷澤 史剛 内村 祥史	佐藤 彰紀	阪神高速道路株式会社 堺建設部	
12-B-5	3-212	A framework for performance-based seismic design approach for developing countries Ahmed Alhourani Dang Ji Takeshi Koike	Ahmed Alhourani	Kyoto University	
13-B		16:25-17:55		座長:秦 吉弥(日本工営)	
地盤(斜面の解析)					
13-B-1	2-214	MPMの盛土斜面大変形解析への適用 桐山貴俊	桐山 貴俊	清水建設株式会社	
13-B-2	2-262	SPH法による斜面の地震応答と崩壊挙動の解析 小野祐輔	小野 祐輔	鳥取大学	
13-B-3	2-357	地震時における斜面の簡易信頼性評価法に関する基礎的研究 酒井 久和 奥村 誠 塩飽 拓司 香川 敬生 長谷川 浩一 澤田 純男	酒井 久和	広島工業大学	
13-B-4	2-339	仙台・折立団地における地盤震動特性の評価 秦吉弥 釜井俊孝 王功輝 野津厚	釜井 俊孝	京都大学防災研究所	

18:00-20:00 懇親会 @ホワイエ

会費:一般4000円, 学生2000円(予定)

10月26日部屋B (As303-304室)

21-B		9:30-10:55		座長:長尾 毅(国土技術政策総合研究所)	
地震動(地震動評価)					
21-B-1	1-244	深層地盤構造と常時微動の活用によるサイト増幅特性の評価に関する研究 長尾 毅 山田 雅行 野津 厚	山田 雅行	株式会社ニュージェック	
21-B-2	1-330	Source and Path Parameters for Recorded Earthquakes in Tehran Province Iran Samaei Meghdad Miyajima Masakatsu	Samaei Meghdad	Kanazawa University	
21-B-3	4-216	東北地方太平洋沖地震における応答スペクトルの距離減衰特性による地盤増幅特性の評価 酒本 真先 丸山 喜久 山崎 文雄	酒本 真先	千葉大学大学院工学研究科	
21-B-4	1-265	長野県北部地震における常時微動H/Vスペクトル比を用いた地震動推定と地震破壊力指標評価 村田晶 堀川翔平 宮島昌克	堀川 翔平	金沢大学理工研究域環境デザイン学系	
21-B-5	6-274	Development of Peak Ground Acceleration Map of Penang Island Malaysia Using Probabilistic Seismic Hazard Analysis Mastura Azmi Aiko Furukawa Junji Kiyono mastura azmi	Mastura Azmi	Doctorate Student	
22-B		11:05-12:30		座長:野津 厚(港湾空港技術研究所)	
地震動(地震動計算)					
22-B-1	1-243	ボクセルFEMによる地形・海を考慮した大規模3次元地震動伝播シミュレーション 河路 薫 秋山 伸一	河路 薫	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 原子力・エンジ:	
22-B-2	1-301	地域固有の長周期地震動特性を考慮した地震動算定法の検討 久世益充 杉戸真太	久世 益充	岐阜大学	
22-B-3	1-336	波形合成に用いる中小地震記録のフーリエ位相特性が合成波に与える影響に関する基礎的検討 若井淳 野津厚	若井 淳	港湾空港技術研究所	
22-B-4	1-337	南海トラフの地震(Mw9.0)を対象としたSPGAモデルによる強震動評価事例 野津 厚	野津 厚	港湾空港技術研究所	
22-B-5	1-360	要素地震波の時刻歴波形の差異が推定地震動の差異に及ぼす影響の検討 一井康二 森佑樹 角田光法	一井 康二	広島大学大学院工学研究院	

小委員会活動報告会 14:00-18:40 @部屋A

土木学会地震工学委員会における小委員会活動報告会
 於:東大生産研An401-402 (部屋A)

14:00-14:05 開会挨拶・趣旨説明(小長井 一男 地震工学委員長)

14:05-14:35 耐震基準小委員会
 14:35-15:05 地震被害調査小委員会
 15:05-15:35 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会
 15:35-16:05 突発災害における避難誘導に関する調査研究小委員会
 (休憩 10分)
 16:15-16:45 津波避難調査小委員会
 16:45-17:15 水循環NW施設災害軽減対策研究小委員会
 17:15-17:45 石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会
 17:45-18:15 性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会

18:15-18:35 総合討論

18:35-18:40 閉会挨拶(清野 純史 地震工学委員会副委員長 地震工学論文編集小委員会委員長)

10月27日部屋B (As303-304室)

31-B		9:30-10:55	
地震動(地震観測・地盤変形)		座長:香川 敬生(鳥取大学)	
31-B-1	1-242	計測震度計と緊急地震速報を組み合わせた三段階震度計の試作 香川敬生	香川 敬生 鳥取大学大学院工学研究科
31-B-2	1-308	重力測定のためのデジタルサーボセンサーの改良 横井 勇 小倉 祐美子 須田 治夫 木間 定治 松田 滋夫 徳江 聡	小倉 祐美子 東京工業大学 大学院 総合理工学研究科
31-B-3	1-255	THREE DIMENSIONAL COSEISMIC SURFACE TECTONIC DISPLACEMENT OF 2004 MID-NIIGATA PREFECTURE EARTHQUAKE Kazmi Zaheer Abbas Kazuo Konagai Yu Zhao	Zaheer Abbas Kazmi University of Tokyo
31-B-4	4-293	震源断層の想定高度化に関する基礎研究 一高詳細な3次元地殻構造モデルを用いた地殻変形解析手法の開発一 縣 亮一郎 市村 強 兵藤 守 堀 高峰 平原 和朗 堀 宗朗	縣 亮一郎 東京大学大学院工学系研究科
31-B-5	1-272	大崎市古川高密度地震観測を利用した表層地盤構造の推定 稲谷昌之 後藤浩之 盛川仁 小倉裕美子 徳江聡 ZHANG Xin-rui	稲谷 昌之 京都大学大学院工学研究科
32-B		11:05-12:30	
地震動(計算手法)		座長:村田 晶(金沢大学)	
32-B-1	1-209	拡散波場理論に基づく地震動H/Vスペクトルの計算法に関する考察一福井地域の地震観測記録を対象として一 安井 譲 西川 隼人 小嶋 啓介 前田 寿朗 嶺嶺 一起 宮島 昌克	安井 譲 早稲田大学理工研
32-B-2	1-365	照査用入力地震動集合の大きさの情報エントロピーを用いた評価の信頼性に関する基礎的検討 宮本 崇 本田 利器	宮本 崇 山梨大学 工学部土木環境工学科
32-B-3	1-310	不整形地盤を伝播する2次元SH波に関する Normalized Energy Densityの特徴 河村雄一 後藤浩之 澤田純男	河村 雄一 京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻
32-B-4	1-343	Separation of Gravity Anomaly Data Considering Statistical Independence of Source Signals Prem Prakash KHATRI Riki HONDA Hitoshi MORIKAWA	Riki HONDA University of Tokyo
32-B-5	1-266	石灯笼の地震応答特性に関する振動台実験と3次元個別要素法による解析的検討 村田 晶 清水 諒 宮島 昌克	清水 諒 金沢大学大学院自然科学研究科環境デザイン学専攻
33-B		14:00-15:25	
地震動(地盤構造探査)		座長:野口 竜也(鳥取大学)	
33-B-1	1-269	微動探査による鳥取県中部の地盤構造推定 野口 竜也 伊藤 奨悟 香川 敬生	野口 竜也 鳥取大学大学院工学研究科
33-B-2	1-345	微動探査を用いたマレーシア・ペナン島における地盤構造の推定 濱崎翔平 Tze Liang LAU 盛川仁 小倉祐美子	濱崎 翔平 東京工業大学大学院総合理工学研究科
33-B-3	1-389	Estimation of Long Period Ground Motion Earthquake Effects to Highrise Buildings at Hanoi and Hochiminh Cities Vietnam Viet Dung NGO Akira MURATA Masakatsu MIYAJIMA	Viet Dung NGO PhD Candidate Earthquake Engineering Lab School of
33-B-4	2-366	鳥取平野における地震動評価のための3次元地盤構造モデルの構築 石田勇介 野口竜也 香川敬生	石田 勇介 鳥取大学大学院
33-B-5	1-290	Discussion on the availability of combining SPAC method and seismic interferometry in wavefield dominated by microtremors ZHANG XINRUI MORIKAWA Hitoshi	ZHANG XINRUI Tokyo Tech

10月25日部屋C (An401-402室)

11-C		13:15-14:40		座長:一井 康二(広島大学)	
地盤(地盤と構造物の応答1)					
12-C-1	2-211	立坑に接続されたシールドトンネルの地震時応答に関する研究 Freddy Duran C. 常井 友也 清野 純史 丸尾 陽平	Freddy Duran C.	京都大学大学院工学研究科准教授	
12-C-2	2-220	Model Tests on the Seismic Response of Buried Lifelines of Complicated Geometry Ali DERAKHSHANI Ikuo TOWHATA	Ali DERAKHSHANI	The University of Tokyo	
12-C-3	2-356	既往地震の鳴瀬川河川堤防の被害に基づく簡易耐震性評価手法の検討 酒井 久和 秦 吉弥 渦岡 良介 吉澤 睦博	吉澤 睦博	独立行政法人防災科学技術研究所	
12-C-4	2-240	経験的サイト増幅・位相特性を考慮した強震動推定手法に基づく既往の大規模地震における鳴瀬川堤防沿いでの強震動の評価 秦吉弥 酒井久和 野津厚 一井康二 丸山喜久 角田光法	丸山 喜久	千葉大学大学院工学研究科	
12-C-5	2-241	フラジリティカーブに基づく河川堤防の地震時被災確率に関する基礎的研究 秦吉弥 静間俊郎 酒井久和 一井康二 丸山喜久 村上陽平	村上 陽平	広島大学大学院工学研究科	

12-C		14:50-16:15		座長:中村 晋(日本大学)	
地盤(地盤と構造物の応答2)					
13-C-1	2-361	岸壁上の移動式荷役施設の耐震設計のためのケーソン間相対変位の予測法の検討 一井康二 山本豊 角田光法	角田 光法	広島大学大学院工学研究科	
13-C-2	2-367	大変形(有隙み)理論によるケーソン式混成防波堤の地震応答解析 上田恭平 井合進 飛田哲男 小堤治	井合 進	京都大学防災研究所	
13-C-3	2-239	盛土構造物の残留変形に影響を及ぼす地震動の周波数帯域に関する基礎的検討 秦吉弥 野津厚 一井康二 酒井久和	秦 吉弥	日本工営株式会社中央研究所	

13-C		16:25-17:55		座長:飛田 哲男(京都大学防災研究所)	
地盤(液状化)					
14-C-1	2-388	東北地方太平洋沖地震による関東地方における戸建て住宅の液状化対策工法の効果分析 橋本 隆雄 松下 克也	松下 克也	ミサワホーム総合研究所	
14-C-2	2-374	異方圧密状態の砂の動的変形特性に及ぼす載荷振動数の影響 松野隆志 一井康二 北出圭介	松野 隆志	広島大学大学院工学研究科	
14-C-3	2-351	2011年東北地方太平洋沖地震で液状化が発生した東京都江東区新木場の液状化強度の推定 池田隆明 小長井一男 片桐俊彦 清田隆	池田 隆明	飛鳥建設 技術研究所	
14-C-4	2-226	液状化後地盤性状の長期的変化に関する室内模型実験 楠謙吾 中澤博志 菅野高弘 大久保陽介 規矩大義 藤田大樹	楠 謙吾	株式会社ニュージェック 港湾・海岸グループ	
14-C-5	2-228	東日本大震災による沿岸部埋立地の液状化と工場被災額の関係 北出圭介 一井康二 木下洋樹 久賀真一 米浦大輔	北出 圭介	中電技術コンサルタント株式会社	

18:00-20:00 懇親会 @ホワイエ

会費:一般4000円, 学生2000円(予定)

10月26日部屋C (An401-402室)

21-C		9:30-10:55		災害調査<2011年東北地方太平洋沖地震1>		座長:橋本 隆雄(千代田コンサルタント)	
21-C-1	6-249	2011年東北地方太平洋沖地震における 浦安地区の長期沈下の実測と考察	濁川 直寛	清水建設株式会社	技術研究所		
		濁川 直寛 浅香 美治					
21-C-2	6-279	2011年東北地方太平洋沖地震による館ニュータウン大規模盛土滑動崩落被害の原因分析	橋本 隆雄	千代田コンサルタント	東京事業部防災まちづくり室		
		橋本 隆雄					
21-C-3	6-231	長周期地震動の作用を受ける長周期型橋梁構造物の地震応答特性—免震橋梁に対する事例分析—	門 真太郎	筑波大学大学院	システム情報工学研究科		
		門 真太郎 韓 強 庄司 学					
21-C-4	6-223	2011年東北地方太平洋沖地震において被災した上水道配水管網の被害の傾向—茨城県潮来市および神栖市の事例分析—	寺嶋 黎	筑波大学理工学群工学システム学類			
		築地拓哉 寺嶋黎 庄司学 永田茂					
21-C-5	6-386	2011年東北地方太平洋沖地震における道路網および上・下水道網の被害の空間相関—茨城県神栖市における事例分析—	水野 陽介	筑波大学理工学群工学システム学類			
		水野 陽介 那波 悟志 庄司 学					

22-C		11:05-12:30		災害調査<2011年東北地方太平洋沖地震2>		座長:庄司 学(筑波大学)	
22-C-1	6-372	東日本大震災における石巻市で亡くなった方の 津波襲来時の居場所および行動に関する調査	三上 卓	(株)エイト日本技術開発			
		三上 卓 後藤 洋三 佐藤 誠一					
22-C-2	6-380	東日本大震災津波時の石巻市小中学校における避難行動等に関するヒアリング調査	北浦 勝	金沢職人大学校			
		三上 卓 北浦 勝					
22-C-3	6-235	東日本大震災における石巻市内での避難行動—移動距離からの分析—	柳原 純夫	奥村組東日本支社土木技術部			
		柳原 純夫 村上 ひとみ					
22-C-4	6-258	東日本大震災における自治体間の人的支援の実態分析	野田 哲司	東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻			
		野田 哲司 藤生 慎 沼田 宗純 目黒 公郎					
22-C-5	6-342	東北地方太平洋沖地震における浸水状況を考慮した市町村別・年齢階級別死者発生状況	小山真紀	京都大学大学院工学研究科安寧の都市ユニット			
		小山真紀 石井儼光 古川愛子 清野純史 吉村晶子					

小委員会活動報告会		14:00-18:40@部屋A	
土木学会地震工学委員会における小委員会活動報告会 於:東大生産研An401-402 (部屋A)			
14:00-14:05 開会挨拶・趣旨説明(小長井 一男 地震工学委員長)			
14:05-14:35 耐震基準小委員会			
14:35-15:05 地震被害調査小委員会			
15:05-15:35 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会			
15:35-16:05 突発災害における避難誘導に関する調査研究小委員会 (休憩 10分)			
16:15-16:45 津波避難調査小委員会			
16:45-17:15 水循環NW施設災害軽減対策研究小委員会			
17:15-17:45 石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会			
17:45-18:15 性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会			
18:15-18:35 総合討論			
18:35-18:40 閉会挨拶(清野 純史 地震工学委員会副委員長 地震工学論文編集小委員会委員長)			

10月27日部屋C (An401-402室)

31-C		9:30-10:55			
津波(津波力)				座長:片岡 正次郎(国土技術政策総合研究所)	
31-C-1	5-225	橋桁への作用する津波力と桁の移動に与える津波力の影響に関する数値解析 中村 友昭 水谷 法美 Xingyue Ren	中村 友昭	名古屋大学高等研究院	
31-C-2	5-246	上部構造の断面特性が津波によって橋に生じる作用に及ぼす影響 中尾 尚史 張 広鋒 炭村 透 星隈 順一	中尾 尚史	独立行政法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター	
31-C-3	5-261	津波によって橋に生じる作用に対する鋼製支承の抵抗特性に関する実験的検討 炭村 透 張 広鋒 中尾 尚史 星隈 順一	炭村 透	独立行政法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター	
31-C-4	5-315	津波力による構造物の破壊解析の基礎的研究 田中聖三 Fangtao Sun 堀宗朗 市村強 Madgededara L.L. Wijerathne	田中 聖三	東京大学地震研究所	
31-C-5	5-349	上部構造と橋脚が流出した道路橋の地震・津波被害再現解析 片岡正次郎 金子正洋 松岡一成 長屋和宏 運上茂樹	片岡 正次郎	国土交通省国土技術政策総合研究所地震防災研究室	
32-C		11:05-12:30			
津波(避難とリスク)				座長:藤間 功司(防衛大学校)	
32-C-1	5-247	津波防災施設の最適規模と残余リスクを明示する手法の提案 藤間功司 嶋原康子	藤間 功司	防衛大学校システム工学群建設環境工学科	
32-C-2	5-327	東北地方太平洋沖地震における自動車による津波避難の再現手法に関する研究-交通流配分手法を用いた適用可能性の検討- 小野村 広平 藤生 慎 高田和幸	小野村 広平	東京電機大学大学院理工学研究科デザイン工学専攻	
32-C-3	5-328	言語解析を用いた東北地方太平洋沖地震による津波避難分析-気仙沼市の被災者を対象として- 遠藤 聡 石川 哲也 藤生 慎 高田 和幸	遠藤 聡	東京電機大学理工学部創造工学系	
32-C-4	5-364	石巻市の津波被害に対する浸水深と水域距離の影響 佐藤誠一 田中努	佐藤 誠一	日本工営	
32-C-5	6-377	東日本大震災における津波避難の交通手段と危険度-石巻市のアンケート調査をもとに- 村上ひとみ 三上 卓 柳原 純夫	村上 ひとみ	山口大学 大学院理工学研究科環境共生系専攻	
33-C		14:00-15:10			
津波(遡上計算・洗掘・堆積)				座長:山本 吉道(東海大学)	
33-C-1	5-202	2011年東北地方太平洋沖地震の津波による堆積土の堆積特性に関する調査 常田 賢一 Rakhmadyah Bayu 谷本 隆介 中山 義久	常田 賢一	大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻	
33-C-2	5-307	2011年東北地方太平洋沖地震津波の現地調査と地形変化予測法 成吉 兼二 山本 吉道	成吉 兼二	東海大学大学院 総合理工学研究科	
33-C-3	5-238	津波想定波源による石川県沿岸部の遡上解析に関する考察 荒井 秀和 阿曾 克司 宮島 昌克 喜多 敏春 野村 尚樹	荒井 秀和	株式会社日本海コンサルタント 技術本部	
33-C-4	5-270	高解像度地形モデルを用いたISPH法による津波シミュレーション 藤本啓介 浅井光輝 一色正晴 館澤 寛 三上 勉	藤本 啓介	九州大学大学院 工学府建設システム工学専攻	

10月25日部屋D (An405室)

11-D		13:15-14:40		座長:後藤 浩之(京都大学防災研究所)	
防災<避難シミュレーション>					
11-D-1	4-229	Google Earth による3次元表示機能を有する簡便な避難行動シミュレーション 辻原 治 宮原 和子	辻原 治	和歌山工業高等専門学校	
11-D-2	4-280	Smart Visualization of Urban Area Simulation 大谷 英之 陳 健 堀 宗朗	大谷 英之	理化学研究所計算科学研究機構	
11-D-3	4-281	地震による大規模避難の実例調査と 津波からの住民避難シミュレーションの検証 後藤洋三 印南潤二 Muzailin AFFAN Nur FADLI	後藤 洋三	東京大学附属地震研究所	
11-D-4	4-282	釧路市における既存構造物への津波避難に関する基礎的検討 宮森保紀 内海晃太 清水俊明 山崎新太郎 大塚久哲	宮森 保紀	北見工業大学社会環境工学科	
11-D-5	4-304	高低差を考慮した津波災害時の群衆避難における経路選択に関する一検討 北原武嗣 岸祐介 久保幸奨	岸 祐介	関東学院大学工学部社会環境システム学科	

12-D		14:50-16:15		座長:山崎 文雄(千葉大学)	
防災<避難行動>					
12-D-1	4-305	On Usefulness and Reliability of MAS for Mass Evacuation Analysis Lalith WIJERATHNE Leoneland A. MELGAR Muneo HORI	Lalith WIJERATHNE	Earthquake Research Institute The University of Tokyo	
12-D-2	4-312	昭和南海地震による高知市の河川堤防被害 三神 厚 辻野 典子 齊藤 剛彦	三神 厚	徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部	
12-D-3	4-335	津波被害関数の構築と歴史地震を想定した 千葉県内の建物被害予測 北村 健 丸山 喜久 山崎 文雄	北村 健	千葉大学大学院 工学研究科 建築・都市科学専攻	
12-D-4	4-333	体験談から見た津波避難行動におけるヒューリスティックとバイアス 森 伸一郎 福井 結	福井 結	愛媛大学 工学部	
12-D-5	4-358	新聞記事分析による東北地方太平洋沖地震時の住民の津波避難行動 森 伸一郎 鵜久森 潤	鵜久森 潤	愛媛大学 大学院理工学研究科 生産環境工学専攻	

13-D		16:25-17:55		座長:後藤 洋三(東京大学地震研究所)	
防災<リスクと対策>					
13-D-1	4-210	March 11 2011 Tsunami-Earthquake of Japan—Was It a Black Swan? 片山 恒雄	片山 恒雄	東京電機大学 寄付講座	
13-D-2	4-292	道路閉塞に着目した広域災害における孤立危険度マップの提案 近藤伸也 照本清峰 太田和良 片家康裕 高尾秀樹 河田恵昭	近藤 伸也	東京大学生産技術研究所	
13-D-3	4-251	ケーブル防護機能を考慮した通信管路の耐震対策 田中宏司 石田直之 鈴木崇伸 杉山俊幸	田中 宏司	NTTアクセスサービスシステム研究所	
13-D-4	4-294	道路盛土の緊急点検および地震危険度マクロ評価に基づく耐震対策 林 訓裕 足立幸郎 甲元克明 山尾泰之 常田賢一 林 健二	林 訓裕	阪神高速道路(株)大阪管理部	
13-D-5	4-303	東北地方太平洋沖地震の体験談と強震記録を用いた南海地震の揺れの体験談の解釈法の検証 齊藤 剛彦 三神 厚 中野 晋	齊藤 剛彦	徳島大学環境防災研究センター	

18:00-20:00 懇親会 @ホワイエ

会費:一般4000円, 学生2000円(予定)

10月26日部屋D (An405室)

21-D		9:30-10:55		防災<被害分析・ハード防災>		座長: 鎌田 泰子(神戸大学)	
21-D-1	4-298	平均S波速度と木造家屋応答の関係-京都府舞鶴市を対象とした検討-	西川 隼人	舞鶴工業高等専門学校	西川隼人 加登文学 高谷富也 宮島昌克		
21-D-2	4-219	水道管の耐震設計における微地形分類と微地形境界条件を考慮した地盤の不 均一度係数の検討	七郎丸 一孝	金沢大学大学院 自然科学研究科博士後期課程	七郎丸 一孝 宮島昌克		
21-D-3	4-348	東北地方太平洋沖地震における宮城県北西部の管路被害分析	鎌田 泰子	神戸大学大学院工学研究科	鎌田泰子 大野顕大		
21-D-4	4-306	HPCによる地盤構造を考慮した広域の構造物地震応答解析システムの開発	藤田 航平	東京大学大学院工学系研究科	藤田航平 市村強 堀宗朗 M. L. L. Wijerathne 田中聖三		

22-D		11:05-12:30		防災<ハード防災>		座長: 古川 愛子(京都大学)	
22-D-1	4-203	大地震発生時の戸別倒壊状況把握システム用GPS無線センサノードの開発	中村 一大	慶應義塾大学大学院 理工学研究科 開放環境科学専	中村一大 宮崎知洋 佐伯昌之 小國健二		
22-D-2	4-391	振動台を用いた間知ブロック積み擁壁の振動特性と破壊機構に関する実験的研 究	池本 敏和	金沢大学理工研究域デザイン学系	池本敏和 橋本隆雄 森雅士 宮島昌克 村田晶		
22-D-3	3-314	構造物の形状の影響を考慮した家具の地震応答シミュレーション	竿本 英貴	産業技術総合研究所 活断層・地震研究センター	竿本英貴 吉見雅行		
22-D-4	5-371	海溝型地震の分岐断層破壊シナリオで発生する津波の特徴に関する一考察	奥村 与志弘	京都大学大学院都市社会工学専攻	奥村与志弘 後藤浩之		

小委員会活動報告会		14:00-18:05@部屋A	
土木学会地震工学委員会における小委員会活動報告会 於: 東大生産研An401-402 (部屋A)			
14:00-14:05 開会挨拶・趣旨説明(小長井 一男 地震工学委員長)			
14:05-14:35 耐震基準小委員会			
14:35-15:05 地震被害調査小委員会			
15:05-15:35 リスク評価に基づく道路構造物・ネットワークの耐震設計に関する合同研究小委員会			
15:35-16:05 突発災害における避難誘導に関する調査研究小委員会 (休憩 10分)			
16:15-16:45 津波避難調査小委員会			
16:45-17:15 水循環NW施設災害軽減対策研究小委員会			
17:15-17:45 石積擁壁の耐震診断・補強に関する研究小委員会			
17:45-18:15 性能に基づく橋梁の耐震設計法に関する研究小委員会			
18:15-18:35 総合討論			
18:35-18:40 閉会挨拶(清野 純史 地震工学委員会副委員長 地震工学論文編集小委員会委員長)			

10月27日部屋D (An405室)

31-D		9:30-10:55		
防災<リスクコミュニケーション>				
座長:丸山 喜久(千葉大学)				
31-D-1	4-218	密集市街地における転居者による空き家の耐震化促進に関する研究 水野智雄 山岸宣智 宮島昌克	水野 智雄	金沢大学大学院自然科学研究科博士後期課程
31-D-2	4-215	アンケート調査に基づく輪島市臨港地域における地震津波災害による地域防災力向上のための住民意識に関する基礎的研究 野村尚樹 宮島昌克 山岸宣智 藤原朱里	野村 尚樹	金沢大学大学院 自然科学研究科 博士後期課程
31-D-3	4-232	ワークショップ手法を用いた防災リスクコミュニケーションに関する研究 野村尚樹 宮島昌克 藤原朱里 山岸宣智	藤原 朱里	金沢大学 理工学域環境デザイン学類
31-D-4	4-316	災害イメージネーション向上のためのワークショップの実践とイメージネーション支援システムの試作 東郷夏菜子 沼田宗純 目黒公郎	東郷 夏菜子	中央大学理工学部都市環境学科
31-D-5	4-283	全国における緊急地震速報(警報)の発表傾向の分析 大原 美保 目黒 公郎 田中 淳	大原 美保	東京大学大学院

32-D		11:05-12:30		
防災<2011年東日本大震災の教訓>				
座長:宮島 昌克(金沢大学)				
32-D-1	4-297	自動車交通量にみる高速道路機能の時空間的分析 -東日本大震災と阪神・淡路大震災の事例比較- 能島暢呂 加藤宏紀	能島 暢呂	岐阜大学工学部社会基盤工学科
32-D-2	4-237	被災者への住宅供給システムについての考察 東日本大震災の事例より 松下朋子 沼田宗純 目黒公郎	松下 朋子	東京大学大学院工学系研究科
32-D-3	4-320	大規模地震災害後の首都圏郊外部における帰宅困難者の推計 -川越市の就業者を対象として- 高田 和幸 藤生 慎 小崎 伸悟	高田 和幸	東京電機大学理工学部理工学科
32-D-4	4-323	東日本大震災における電力復旧優先順位に向けた検討 陳 勲 沼田 宗純 目黒 公郎	陳 勲	中央大学理工学部土木工学科
32-D-5	4-325	災害対策フェーズを用いた災害対策状況の可視化手法の提案 ~災害報道を利用したモニタリングを事例として~ 沼田宗純 目黒公郎	沼田 宗純	東京大学